

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

令和元年度

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・（地①-1～3）

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年11月7日 (13:30~16:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 林、岩崎、田井、佐藤、湯川、福山、吉本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	6			8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	6			8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?		8			8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		6	2		8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
上記①②③の項目に対しては職員体制が厳しい中でも、ニーズや情報が大事である事を理解しているためミーティングや書面にて情報共有に努められている。そして、必要とされる支援の提供ができています。本人が慣れていないと利用されていても、不安やしんどさを感じるだけになるので、できるだけ会話の機会を設け、寄り添い、職員の顔が認識できるように努めることができた。訪問や通いの声掛けも不安を与えないように、時間の調整や同性職員対応の配慮、臨時的な通いの誘いなど行ってきた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
情報量が多く把握に共有するにも職員体制によって十分な共有ができないまま開始したことがあった。本人には、開始後は頻りに会えるが家族とは現場職員が会う機会が少なく、要望や不安、困りごとなど直接知ることが難しく関係づくりができにくい。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
開始前に、見学やお試し利用の機会を設けて、小規模の利用や機能を知ってもらい初期の関わりをしやすくする。家族と現場職員が会える機会を作っていけるような時間、場を検討する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年11月7日 (13:00~16:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 林、岩崎、田井、佐藤、湯川、福山、吉本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		4	2	2	8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		6	2		8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		4	4		8
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	4	2		8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者の自己実現を支援するためには、関わる職員同士の日々の対話が大切なので、ミーティングで関わった内容は全員で、共有し、翌日以降の支援、対応に活かすことができている。そのことにより、当面の「～したい」はわかっていることもある。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
必ずしも日々の関わりができていくわけではなく日々の業務に追われて意識してご本人の「～したい」を意識できていないこともある。本人の「～したい」が望ましいことと思えない場合は、職員視点で関わってしまうことがある。本人の「～したい」が曖昧で分かりづらいことや、家族と、本人の「～したい」でちがいがあり、援助に迷いが出ることがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ゴールはケアプランの6か月目標とし、出来る限り「～したい」を増やし、実現するために対話し、また表情など些細な変化もくみ取り、都度共有できるように報告をする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年11月14日(13:00~16:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 林、岩崎、田井、佐藤、湯川、福山、吉本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		3	4	1	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	4	1		8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	4	3		8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	5			8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	5			8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
食事や排せつ等の基礎的な介護は、日々のミーティングでの共有ができていたので体調変化にも気づきながら対応できている。そのため、変化に対しての即時的な支援にもつなげることができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
以前の暮らしについてまだまだ関わりが浅い事と、まだまだ知ろうとする努力が不足している。一方、個々のニーズに合わせるためには職員配置が不足している。その上、以前の暮らしを話したり、見せたりしたらない方もあるためすべての方に対して個々で10以上把握はまだできていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
センター方式シートの中から適切な物を選定し、活用。以前の暮らしや声にならない思いを文章化して日常支援に対応する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年11月14日(13:00~16:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 林、岩崎、田井、佐藤、湯川、福山、吉本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	2	5		8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	3	2	1	8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		3	4	1	8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?			5	3	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人のこれまでの生活スタイルや人間関係の一部は把握できてきている。また、把握している範囲内の地域や医療との関係、家族と切れないように関係性を保つことができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
通いや訪問時間、本人の定型のライフスタイル以外を把握するには、本人に密着しないとわからない。また、これまでの地域との関わりを話されないことや、認知症のため曖昧で分からないこともある。日々の業務のみに集中しており、本人の暮らしに必要な民生委員や地域資源を知るための時間と努力ができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
センター方式シートの中から適切に活用できる物を選択し、地域での暮らしを落とし込み、その方にとって何が必要な地域資源なのかを情報収集し、把握に努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年11月14日(13:00~16:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 林、岩崎、田井、佐藤、湯川、福山、吉本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	2	5		8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	4	1		8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4	4			8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	5	1		8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
その日その時の変化するニーズに対して情報共有し、必要に応じた内容で可能限り柔軟に「通い」「訪問」「泊り」のサービス提供をする意識ができています。必要なニーズに対しての対応する意識が、ミーティングで共有することで培われてきている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
人員やニーズに応じた体制が日によって対応ができない場合がある。地域資源を知らないことで、適切に使えず自分たちで抱えこんでしまっていることがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
現在関わりのある利用者の地域の方にかたぎはらとの関わりを伝え、電話番号等の書いたものをお渡しし、施設を知ってもらえるようにする。 多様性のある柔軟な支援に幅を持たせることができるように、地域資源を知る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年11月14日(13:00~16:00)

6. 連携・協働

メンバー 林、岩崎、田井、佐藤、湯川、福山、吉本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	3	1	3	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	2		5	8
②	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?		1	4	3	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		1	4	3	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
サービス担当者会議・運営推進会議を通じ連携協議は出来ている。活動やイベントに参加出来る時は、している。地域包括主催の会議などには適宜参加できている。サービス計画作成者を通じて他機関と連携できている。施設見学には来られている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域の各種機関・団体の活動やイベントに参加する機会は少なく、また知らないことが多い。関係づくりの段階であるためまだ地域とのなじみが弱い。会議に多数で参加する余裕がないためケアマネが代表していく形が多いため。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域でのイベントに積極的に参加する。 町内会を知る。 虹の会の活動への参加を促進する。 他事業所会議にケアマネ以外にも参加促進する	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年11月14日(13:00~16:00)

7. 運営

メンバー 林、岩崎、田井、佐藤、湯川、福山、吉本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	1	5	2		8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	4	2		8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		2	3	3	8
③	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?		1	3	4	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 運営など月に一回の共有会議などで発言・意見の場がある。利用者・家族に運営推進会議に出席していただき、意見など頂戴している。利用者家族介護者からの意見は即対応出来ている。事業所のあり方については皆が目指していくために意見交換は必要なため行っている。また、意見・苦情を踏まえて検討している。個別の力量により地域との関わりもできている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域との関係づくりの段階であり、まだ、地域の認知度も低く地域と協働した取り組みは行えていない。利用者の状況把握にとどまり地域まで関われるゆとりがない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ケアマネ以外の職員も地域ケア会議の参加を促進し、地域でのイベントごとなどを教えてもらう。地域包括支援センターに地域についての情報を研修として願います。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年11月14日(13:00~16:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 林、岩崎、田井、佐藤、湯川、福山、吉本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか		4	4		8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		3	4	1	8
③	地域連絡会に参加していますか	1	1		6	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	7			8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
自分に合った研修に参加した。連絡会議にも参加している。事故報告は共有し事故予防についても同僚と話し合っている。法人の中での研修は参加出来ている。又、ケアワーカー会議を通じて事故報告書の作成や対応策を検討し、普段予測されるリスクに対しても意識的に取り組み、質の向上へ取り組んでいる。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
人員体制にゆとりがなく、研修参加が進んでいない。連絡会議等も代表者の参加になっている。リスクマネジメントに積極的に取り組んでいるが、ヒヤリハット報告が少ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
研修の機会、情報提供、年度研修計画をより具体的に立てる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年11月14日(13:00~16:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 林、岩崎、田井、佐藤、湯川、福山、吉本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	8				8
②	虐待は行われていない	6	2			8
③	プライバシーが守られている	3	4	1		8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	5	1		8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	5	1		8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束・虐待等の事例はない。排泄・入浴など羞恥心を過度に感じさせないよう配慮している。個人情報となる書類・記録物などは個別のファイルで保管している。不適切ケアではないかと常に振り返りはしている。成年後見制度を利用されている方がいる。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
プチミーティングをフロア内で実施しており排泄に係る報告等が利用者へ聞こえそうな範囲であった時、配慮が足りないと思う時がある。プライバシーは時により介護職目視で守り切れていない部分がある。排泄などの確認や声掛けを大きな声で行ったり、結婚歴のない方もいる中で全ての女性が出産したことがあると決めつけた発言があった時にデリカシーのなさを感じた。他にも成年後見制度の利用が必要となってくると思われる利用者が居られると思う。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
定期的にプライバシーについて振り返りの場や身体拘束の研修を行い、常に意識できるようにしていく。	

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週32時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）	6	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	6	0	0
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	6	0	0

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？ 【前回の改善計画】			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	6	0	0
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	6	0	0
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	6	0	0
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	6	0	0

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】			
1	職員はあいさつできていますか？	6	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	6	0	0
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	6	0	0
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	6	0	0

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	6	0	0
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	6	0	0
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	6	0	0
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	0	0	6

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	6	0	0
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	0	6	0
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	6	0	0
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	6	0	0

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	0	6	0
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	0	6	0
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	0	6	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	0	6	0

以上で終了です。ありがとうございました。

外部評価 地域かかわりシート② (結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	6	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	6	0	0
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	6	0	0

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・新しい事業への取組みに対し、みなさん一生懸命頑張っておられると思う
- ・忙しい中、よく集まって話をされたのだと思う

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・地域資源の活用などがまだできていないとのことだが、サロンの参加など積極的にしてもらったら良いと思うし、せっかく地域包括さんがあるので一緒に活動したら良いのでは
- ・これから信頼関係を築き上げていけば、お互い頼みやすくなると思う

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・まだ半年余りで振り返って評価するのは大変だったと思う
- ・それぞれ意見が分かれているものもあるようだが、しっかり分析出来ていると思う
- ・職種によって捉え方が違うようだが、お互いの意見を尊重し合って評価されたように思う

【改善計画】※後日記入

すこやかサロンの参加を促進する。
地域や包括主催等の勉強会の参加を促進する。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	6	0	0
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	6	0	0
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	6	0	0
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	6	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・ 入口に西京区社会福祉協議会さんがあることで入りやすい
- ・ 特に音や臭いなど気にならないし、まだ新しい臭いがするくらいだと思う
- ・ 玄関が自動ドアで、自由に入出入りできている

【前回の改善計画】

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・ 玄関にプランターの花もあり明るく、清潔にされている
- ・ 自由に入出入りできているので特に入りにくい感じもない
- ・ しかしあまり自由にしすぎると変な人が入ってきて困るのでどこまで開放的にするのは難しいところではあると思う

【今回の改善計画】※後日記入

センター北側、西側のスペース(窓や外壁等)を工夫して、施設がこの場所にあることをアピールする。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	職員はあいさつできていますか？	6	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	6	0	0
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	6	0	0
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	6	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・どの職員さんも元気に明るく挨拶してくれている
- ・自分たちはここが建つ時から知っているが、地域の老人福祉委員さんや民生委員さんはどこまで知っておられるのかはわからない

【前回の改善計画】

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・これから小規模多機能についていっぱい知ってもらえる機会を作って、お互いに顔の見える関係作りができるのがいいと思う
- ・サロンも使ってもらって定期的に来たらつながりができると思う

【改善計画】※後日記入

- ・すこやかサロンで施設の説明やお話しをする機会を作ってもらえるように働きかけをする。
- ・センター北側、西側のスペース(窓や外壁等)を工夫して、施設がこの場所にあることをアピールする。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	6	0	0
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	6	0	0
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	6	0	0
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	0	0	6

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サロンなどにも毎回ではないけど来てくれている ・地域行事があまり知られていないが、そこは信頼関係の構築で知り得ていくのではないかと ・利用者以外の心配な方の把握というのは現状難しいのではないかと
<p>【前回の改善計画】</p>
<p>【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員体制が整っていればどんどん地域に出られた方がお互いにいいと思う ・地域の行事を知って、在宅の人はその地域で過ごすというスタンスは続けてもらおうと喜ばれると思う
<p>【改善計画】※後日記入 すこやかサロンや包括のイベントなどに参加する。</p>

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが分かりやすく説明されていますか？	6	0	0
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	0	6	0
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	6	0	0
4	運営推進会議で出した意見を、改善につなげていますか？	6	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・ 2カ月に1回のこの会議できちんと報告してもらっているし、分かりやすく説明もしてもらっていると思う
- ・ 地域の取組みに関してもわかりやすく言ってもらっているし、意見もこうして聞いてもらっている

【前回の改善計画】

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・ この会議はどこでもやっているものなのか、2カ月に1回のペースと決まっていると
いうことを改めて知った
- ・ こういう機会に意見交換ができるのでお互いに良いと思う

【改善計画】※後日記入

小規模の活動を知ってもらえる為には、どのような催しをしたらよいのかを運営推進
会議で案を頂きそれらを企画、実施に繋げられるようにしていきたい。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	0	6	0
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	0	6	0
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	0	6	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	0	6	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・防災計画があることは知っているが見る機会はない
- ・災害の時に事業所がどのような役割が持てるのか知りたい

【前回の改善計画】

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・事業所内では年間計画で訓練が決まっておりますが、いつやっているのかは知らない
- ・地域で行う防災訓練などにも一緒に参加したらいいと思う
- ・防災計画は機会があったら見せてもらいたい

【改善計画】※後日記入

施設で防災訓練をする時は、ご近所にお知らせを配布する。
地域の防災訓練に参加する。
土砂災害等発生時、近隣の方が施設に求める事など聞く意見交換会の開催を検討していきたい。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	京都市社会福祉協議会	代表者	小石玖三主	法人・事業所の特徴	施設理念の「笑顔とぬくもりを大切に、寄り添いながら、その人らしい暮らしを支えます」に加え「かんきょうを変えず、たのしみながら、ぎょうじに参加し、はつらつと、らしい生活のお手伝いをします」の小規模多機能のコンセプトを意識しながら、在宅で暮らし続けていけるように、職員間の話し合いを大切にして、適宜必要な情報を正しく共有できるように、そして、その時々に合わせて援助を心がけています。
事業所名	小規模多機能かたぎはら	管理者	林尚子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	2人	人	人	1人	人	3人	1人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			<ul style="list-style-type: none"> ・新しい事業への取り組みに対し、みなさん一生懸命頑張っておられる。 ・忙しい中よく集まって話をされたと思う。 ・半年余りで振り返っての評価は大変だったと思う。 ・地域資源の活用などがまだできていないとのことだが、サロンの参加など積極的にしてもらったら良いと思うし、せっかく地域包括さんがあるので一緒に活動したら良いのではないか。 ・これから信頼関係を築き上げていけば、お互い頼みやすくなると思う ・職種によって捉え方が違うようだが互いの意見を尊重し評価されたように思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・すこやかサロンに引き続き参加する。 ・各所で開催される勉強会に参加する。
B. 事業所のしつらえ・環境			<ul style="list-style-type: none"> ・音や臭いは気にならない。 ・建物入り口に区社協事務所があり入りやすい。 ・自動ドアも自由に出入りできる。 ・玄関ブランターもあり明るく清潔である。 ・自由にしすぎると変な人が入ってきて困るのではないかと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・玄関が地域の方にわかりづらいため、センター北側、西側のスペース(窓や外壁等)を工夫して、施設がこの場所にあることをアピールする。
C. 事業所と地域のかかわり			<ul style="list-style-type: none"> ・どの職員さんも元気に明るく挨拶してくれている。 ・自分たちはここが建つ時から知っているが、地域の老人福祉委員さんや民生委員さんはどこまで知っておられるのかはわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・玄関が地域の方にわかりづらいため、センター北側、西側のスペース(窓や外壁等)を工夫して、施設がこの場所にあることをアピールする。

			<ul style="list-style-type: none"> ・小規模多機能について知ってもらう機会を作って、お互いに顔の見える関係作りができるのがいいと思う。 ・サロンを使ってもらって定期的に來たらつながりができると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・すこやかサロンで施設の説明やお話しをする機会を作ってもらえるように働きかけをする。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			<ul style="list-style-type: none"> ・サロンなどにも毎回ではないけど来てくれている。 ・地域行事があまり知られていないが、そこは信頼関係の構築で知り得ていくのではないかな。 ・利用者以外の心配な方の把握というのは現状難しいのではないかな。 ・職員体制が整っていればどんどん地域に出られた方がお互いにいいと思う。 ・地域の行事を知って、在宅の人はその地域で過ごすというスタンスは続けてもらえると喜ばれると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・すこやかサロンや包括のイベントなどに参加する。
E. 運営推進会議を活かした取組み			<ul style="list-style-type: none"> ・2カ月に1回のこの会議できちんと報告してもらって、分かりやすく説明してもらっていると思う。 ・地域の取り組みに関してもわかりやすく言ってもらって、意見もこうして聞いてもらっている。 ・この会議はどこでもやっているものなのか、2カ月に1回のペースと決まっているという事を改めて知った。 ・こういう機会に意見交換ができるのでお互いに良いと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模の活動を知ってもらえる為にはどのような催しをしたらいいのかを、運営推進会議で、案を頂き、それらを企画、実施に繋げられるようにしていきたい。
F. 事業所の 防災・災害対策			<ul style="list-style-type: none"> ・防災計画があることは知っているが見る機会はない。 ・災害の時に事業所がどのような役割が持てるのか知りたい。 ・事業所内では年間計画で訓練が決まっております実施しているとのことだが、いつやっているかは知らない。 ・地域で行う防災訓練などにも一緒に参加したらいいと思う。 ・防災計画は機会があったら見せてもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設で防災訓練をする時は、ご近所にお知らせを配布する。 ・地域の防災訓練に参加する。 ・土砂災害等発生時に、近隣の方が施設に求める事など聞く意見交換会の開催を検討していきたい。

